

—滋賀森林管理署— 流域管理アクションプログラムを策定しました！

滋賀森林管理署では、湖北流域、湖南流域において、国有林に対する要望やニーズにお応えできるよう以下の**6つの重点項目**について、平成22年度から**3ヶ年の行動計画（国有林野事業流域管理推進アクションプログラム）**を策定しました。

流域内の地域の皆さまをはじめとする関係者の方々と連携しながら、アクションプログラムを積極的に取り組んでいきます。

流域の現況

滋賀県の中央には、近畿の水瓶「琵琶湖」があり、県内のほぼ全ての森林が琵琶湖に注ぐ各河川の上流に位置しており、その水源かん養機能は極めて重要です。

湖北及び湖南流域は、近畿、北陸、東海地域の間位置し、古くから社会的、経済的な交流の要衝として栄えてきましたが、森林・林業の特性は、それぞれの自然条件、社会条件により極めて異なります。

湖北流域

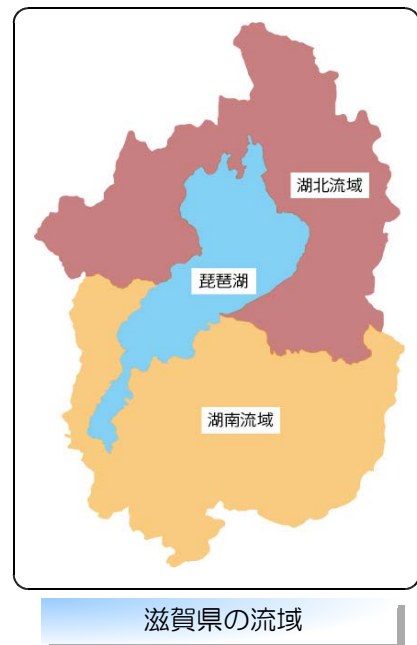
民有林では、湖南流域と比較して森林率が高く、山村地域も多く包括されています。ただし、零細林家による小規模山林経営が基本であり、財産保持的なスギ単層林施業が中心となっています。

国有林では、脊梁部にブナ等貴重な天然林が残されています。また、一部に昭和30年代～40年代に植栽されたスギの造林地がありますが、除伐・間伐等の遅れから生育はやや劣っています。このような造林地においては、水源かん養機能が十分発揮できるよう間伐等の森林整備を進めていく必要があります。

湖南流域

民有林では、湖北流域同様、零細林家による所有が基本で山林経営の意識は低くなっています。一方で交通面のアクセスが良いことから、近年、大規模木材加工施設が進出してきています。また、京都府、大阪府に近接していることから、急速に都市化が進んでおり、都市近郊林では森林ボランティアによる森林整備や里山活動が積極的に取り組まれ、森林環境教育、森林レクリエーション利用に対する期待が大きくなっています。

国有林では、一丈野地区（大津市）、奥島地区（近江八幡市）など景観に優れ、施設等が整備された自然休養林があり、レクリエーション機能は極めて高くなっています。また、南部地域においては、地形が比較的なだらかなヒノキ等の人工造林地を対象に林業専用道路の整備を図りつつ、素材の生産を行っていく必要があります。



森林面積

(単位：ha)

流域別	国有林	民有林	県全体
湖 北	10	95	105
湖 南	7	90	97
計	17	185	202

重点項目

1 森林のめぐみの積極的な利用 ～計画的な木材供給の推進～

○間伐材の需要拡大のため、Kikito-PaperのPR、購入等の支援及び間伐材の販売に取り組みます。

(※kikito：湖東地域材循環システム協議会)

○「滋賀県西部流域森林づくり委員会」(H22.6発足)において、オブザーバーとして助言や民国連携の働きかけに取り組みます。



間伐した森林（奥島山国有林）

2 森林と森林 森林と人とを結びます ～森林施業の効率化・共通化等～



路網研修

○低コスト路網や効率的な林業専用道路の作設を進めるための研修会の開催に取り組みます。

○造林公社等との民国連携した林業専用道の開設に取り組みます。

3 森林を作る人を育てます

～林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成～



フィールド提供による林業技術研修

○下刈、間伐など各種作業に対応できるフィールドの把握、確保及びフィールドの提供に取り組めます。

4 暮らしと命を守ります

～安全・安心への取組～

- ボランティア団体等と連携した「治山の森」説明会を開催します。
- ボランティア団体と連携した施設整備に取り組めます。
- 普及啓発のため記念植樹に取り組めます。



JICAの視察



「治山の森」説明会

○JICAなど各団体の視察受け入れに取り組めます。

5 生きものと共に生きる森林づくりを行います

～生物多様性保全に配慮した取組の推進～

- 「伊崎国有林カワウワーキンググループ」を開催し、カワウの順応的管理に取り組めます。
- 滋賀県の対策を踏まえたカワウの生息数を見極め、伊崎国有林での3区分ゾーンの検討及び植生回復対策に取り組めます。

- カワウ営巣数モニタリング調査等森林影響調査に取り組みます。
- カワウの被害跡地における植生回復のための技術開発に取り組みます。
- カワウの追い払い、及び滋賀県の銃器駆除に協力します。
- 滋賀県カワウ総合対策協議会、滋賀県竹生島の保安林機能回復に関するワーキンググループ会合、中部・近畿カワウ広域協議会等へ参画します。



伊崎国有林（近江八幡市）



ボランティアによる森林整備

- 治山事業により森林整備を行います。
- ボランティア活動に対する支援を行います。
- 地元小学校等を対象とした森林環境教育を実施します。
- 看板、パンフレットによりプロジェクト「カワウと人との共生の森」のPRを行います。

6 活動の場として森林を提供します

～下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等～

- 森林教室、木工教室を支援します。
- 「遊々の森」活動を支援します。
- 署主催の普及啓発イベントを開催します。
- 職場体験学習の受け入れを行います。
- ボランティア団体と連携したイベントを開催します。
- ボランティア団体による希少湿性動植物のモニタリング調査及び保護活動を支援します。



「遊々の森」活動